

第21回 東北高等学校新人サッカー選手権大会実施要項

1. 主催 (一社) 東北サッカー協会 東北高等学校体育連盟
2. 共催 福島県教育委員会 相馬市教育委員会 檜葉町教育委員会 広野町教育委員会
3. 後援 (公財) 福島県体育協会 相馬市体育協会 檜葉町体育協会 広野町体育協会
4. 特別協賛 株式会社モルテン 株式会社近畿日本ツーリスト東北
5. 主管 (一財) 福島県サッカー協会 東北高等学校体育連盟サッカー専門部
福島県高等学校体育連盟 福島県高等学校体育連盟サッカー専門部
6. 期日 【男子】令和4年1月29日(土)～1月31日(月)
【女子】令和4年1月22日(土)～1月24日(月)
7. 会場 【男子】Jヴィレッジ(福島県双葉郡檜葉町)
【女子】相馬市光陽サッカー場(福島県相馬市)
8. 出場校数 【男子】開催県(福島県)は3チーム、秋田県、山形県、青森県は各3チーム、
岩手県、宮城県は各2チーム 合計16チーム
【女子】開催県(福島県)は2チーム、その他5県は各1チーム、
+1(各年持ち回り・宮城県) 合計8チーム
9. 参加資格 (1) 東北6県に在住する(公財)日本サッカー協会に登録されたチームで当該団体に登録された生徒であること。
(2) 各県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(3) 選手は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成は認めない。
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合はこの限りではない。
(6) 当該学校長が出場を許可した者(25名以内)であること。
(7) 外国人留学生の登録は25名の中に4名以内とし、その中から常時2名以内の出場とする。
10. 競技方法 (1) トーナメント方式とする。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は20分の延長戦を行い、なお決しない時はPK方式により次回進出チームを決定する。
(3) ハーフタイムのインターバルは10分とする。
(4) 競技規則は2021/2022(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。
(5) 競技開始前に所定のメンバー表を提出し、残りの登録選手全員の中から5名まで主審の許可を得て交替することができる。
(6) 県大会で退場処分を受け出場停止が未消化の場合は今大会に継続される。
(7) 今大会中警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(8) 今大会において退場を命じられた者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
(9) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。
11. 参加申込 (1) 申込書に登録する人数は監督1名、コーチ・マネージャー4名以内、選手25名以内とする。
(2) 申込締切日 令和4年1月7日(金) 必着のこと。
(3) 参加申込書は所定の用紙を下記の送付先へ①原本を郵送し、②データをメールにて送信すること。

(4) 送付先 【男子】〒963-8851 福島県郡山市開成5-25-63
福島県立安積高等学校内 小林 幸大 宛
TEL : 024-922-4310 FAX : 024-931-5313

【女子】〒963-0201 福島県郡山市大槻町坦ノ腰2
尚志高等学校内 松本 克典 宛
TEL : 024-951-3500 FAX: 024-962-0208

(5) 参加料 1チーム 35,000円

納入期限 令和4年1月7日(金)

12. 組み合わせ 令和3年12月の東北高体連サッカー専門部委員長会議において抽選し、決定する。

13. 表彰 優勝以下3位まで賞状を授与しこれを表彰する。
優勝チームには優勝杯を授与する。ただし、持ち回りとする。
優勝チームは次回まで優勝杯を保持する。

14. 宿泊 【男子】Jヴィレッジ、他周辺宿舎
【女子】相馬市内

出場チームは、宿泊・弁当を事務局(宿泊・弁当担当業者)への斡旋依頼を原則とし、別紙の「宿泊・弁当申込要項」にて令和4年1月7日(金)までに申し込むこと。

15. 代表者会議 (1) 期 日 【男子】令和4年1月28日(金) 15時00分～
【女子】令和4年1月21日(金) 15時00分～

(2) 場 所 【男子】Jヴィレッジ
〒979-0513 福島県双葉郡楡葉町山田岡字美シ森8
【女子】復興交流支援センター(相馬市光陽サッカー場内)
〒976-0005 福島県相馬市光陽三丁目3-1

(3) 選手証(写真が確認できるもの)を必ず持参すること。

16. 備 考 (1) 選手の用具について

①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

②正・副の2色については明確に異なる色とする。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することが出来る。

(2) 背番号は1～25の通し番号とし、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。参加申込み後の背番号の変更は認めない。

(3) やむを得ず登録選手の変更をする場合は、5名以内とし、登録選手変更用紙を、①代表者会議の前日までに大会事務局までデータを送信し、②原本を代表者会議で提出すること。

(4) 参加資格に違反や、その他不都合な行為があったときそのチームの出場を停止する。

(5) 荒天(降雪)などにより、大会の継続が困難な場合は中止とする。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策については、別途定める。